

## 研究課題名 $^{123}\text{I}$ -IMP を用いた脳血流量定量解析の精度の検証と非採血定量法の検討に関する情報公開

### 1. 研究の対象

2012年4月から2012年7月まで、名古屋大学医学部附属病院放射線部アイソトープ検査室にて  $^{123}\text{I}$ -IMP を用いて脳血流量定量 SPECT 検査を行った、30 症例。

### 2. 研究目的・方法

現在、核医学検査で行われている  $^{123}\text{I}$ -IMP を用いた脳血流量定量解析は動脈採血を伴う。また一部の患者では誤差を多く含む結果も出る。核医学検査で行われた  $^{123}\text{I}$ -IMP を用いた脳血流シンチグラムと定量解析結果を集め、定量結果の誤差の大きな症例における誤差要因の解析を行う。また、 $^{123}\text{I}$ -IMP の静注開始直後からの肺野と脳への集積の動態を観察して、重回帰分析を用いて非採血データから動脈血の放射能濃度あるいは、脳血流量定量値を推定する。本研究により脳血流量定量法の精度向上、侵襲性の低い検査法の構築が図られる。研究期間は2012年07月31日～2017年07月31日である。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

$^{123}\text{I}$ -IMP を用いた脳血流シンチグラムと定量解析結果  
診療情報として性別、年齢、身体情報（身長、体重など）等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学医学部附属病院医療技術部門放射線部門

名古屋市昭和区鶴舞町 65

052-741-2528

医学部附属病院医療技術部放射線部門診療放射線技師長 阿部真治

研究責任者：

名古屋大学大学院医学系研究科医療技術学専攻医用量子科学講座教授 加藤 克彦